

令和6年度第3回 地域交通勉強会の開催概要

令和7年3月発行

- 日 時 : 令和7年2月19日(水)
- 場 所 : 大和区民活動センター
- 参加者 : 7名(検討対象となる町会・自治会等の代表者)
- 内 容 : (1) 令和6年度実証運行の利用状況・実績
(2) 勉強会の今後の展開

1 令和6年度実証運行の利用状況や実績について説明を行いました。

○主なご意見

- ・ 双鷺橋工事により迂回は発生するが、若宮三丁目アパートの方がよく利用する鷺ノ宮駅南停留所は無くさないでほしい。
- ・ 乗り残しの発生する停留所は概ね同じなので、何かしらの対策は考えられる。

2 勉強会の今後の展開について、他地区の事例を踏まえ議論を行いました。

○主なご意見

- ・ 横浜市戸塚区の「こすずめ号」は、地域が主体となって進めている良い事例だと思う。
- ・ 勉強会の今後を考えると参加人数が少ないので、バスを利用している方にもっと参加をしてほしい。
- ・ 勉強会としてはリーダーを決めて、会合を運営し、そこに区が参加するということが本来の姿ではないだろうか。
- ・ 全てを区に任せるだけではなく、地域で育てていかなければならないと感じている。地域の方も運行していることは知っているが、停留所の位置など細かいことは知らないなので、勉強会としてまずは周知することに注力すべきと考えている。
- ・ 民生委員は3月末から6月末にかけて戸別訪問をする機会があるので、その際に周知をすることもひとつの方法ではないだろうか。
- ・ 地域内には関心の薄い町会もある。地域の足を守るために、町会長の意識を変えるための活動も必要になる。

【当日の地域交通勉強会の様子】

